

17	□	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	工業用水は2019年度を基準年とし、削減に向けて中長期の取り組みを行います。										
----	---	---	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6.4
6.6

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	2000年3月にISO14001を認証取得済み			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境報告書を作成し、毎年7月に更新ホームページで公開している。												12.6						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電及び水力発電(信州グリーン電気)の利用推進							7.2						13					
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電及び水力発電(信州グリーン電気)の利用推進												12.2	13	14	15			
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	企業倫理憲章により明確にしている。又、ホームページでも公表している。																	16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	企業倫理憲章により明確にしている。又、ホームページでも公表している。																		16
24	□	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許、商標等知的財産権の取得、管理を実施している								8.2	9									
25	□	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	情報システム運用管理規定の中で情報管理者を定めて、個人もしくは法人の情報収集、集計、保護のための業務に当たっている。																		16
26	□	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物調達方針を示し、お客様や仕入れ先様と協力して取り組んでいる。ホームページでも公開している。																		16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	企業倫理憲章により明確にしている。又、ホームページでも公表し、取引基本契約で要請することで共に取り組んでいる。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO9001取得済み。又、IATF16949認証登録に向けて審査中。(今年度取得予定)			3.9										12.4					
29	□	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	ISO9001取得済み。又、IATF16949認証登録に向けて審査中。(今年度取得予定)											9							
30	□	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	省資源化、小型化、シンプルな構造を目指して開発しており、社内文書の手順書にて取り組みを行っている。						6							12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	生産における投入資源および廃棄物の削減及びリサイクルの推進に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）